



YAMATO-NAKA ROTARY CLUB

会 長	入江公敏	会長エレクト	小柳智裕	事 務 所	大和市大和南 2 丁目 1 番 1 号
副 会 長	横澤 創	幹 事	阿萬正巳		大和中央ビル 301
会報委員会	山崎賢二	石川達男	橋本吉宣		TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818
	池澤利男	板垣克浩	中村友彦		E-mail : naka-office@ynrc.jp
例 会 場	八千代銀行 大和支店 4F (毎週木曜日)				URL : http://www.ynrc.jp

国際ロータリーテーマ

ROTARY SERVING HUMANITY

「人類に奉仕するロータリー」

RI会長 ジョン・ジャーム

大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「語り合い、汗をかき、
みんなで前に、楽しく進もう」

【本日のプログラム】7月6日 就任挨拶 「就任にあたり」 小柳智裕会長、北砂明彦幹事

【次回予告】 7月9日 移動例会 「創立40周年記念地引網」 茅ヶ崎サザンビーチ

【第1866例会】平成29年6月22日(木)

【司会SAA】野口 宏 君

【斉唱】「それでこそロータリー」

【ソングリーダー】鈴木 洋子 君

会長の時間 入江 公敏 会長

今年度の最終例会となりました。誠に残念ではありますが、松崎正実会員と長谷川清会員より、今月末をもって退会の申し出がございまして。松崎さんは、昭和56年12月に入会され、36年もの長きに渡り在籍され、1995-96年には、第28代大和中RC会長を努められるなど、大和中RCの成長に貢献されました。この度は、ご家族の健康上の理由でやむを得ない退会でございます。長谷川さんは、平成24年12月の入会ですが、その前に9年ほど在籍されておりました。その間にも東慶州とのつながりに大変貢献されておられます。この度は、勤務の都合でやむを得ず退会されることとなりました。

お二人とも皆様への挨拶もご遠慮なさっておりますのでご報告までと致します。また、松崎正実会員につきましては、大和中RC内規10項の大和中RC功労者に該当し、理事会にて承認されたことをご報告いたします。

さて、来週は、東慶州ロータリークラブ 離就任式に行ってまいります。日韓関係に於いては、波風のたたなかった時はなかったと言っても過言ではございません。しかし、今月のガバナー月信に「姉妹地区第3662地区の地区大会に参加して」と題して、姉妹地区委員長の当クラブ 後藤定毅PGが報告されております。その中に「お互い仲良く親善交流ができたことは、まさにRIの推奨する国際奉仕の目的である他国の人々とのその文化や習慣、功績、願い、問題に対する認識を培い、会員が行う活動からなる。を实践できたもの

と思います。」とされております。こうした交流が、両国ロータリアンの善意はどんな逆風にも屈することなく友情を深めあって今日に至っている証拠であります。

東慶州RCと大和中RCについても1983年5月に姉妹クラブ 締結以来、先輩方によって、両クラブの交流のために着実に築き上げてきた信頼と友情は今や不変で偉大なる絆となりました。

ロータリーの友今月号に「日韓青少年交換事業」に参加された韓国の高校生の手紙が掲載されております。そこには、「日本に来て、配慮がどれほど感動を与えるのかわかりました。配慮は相手の気分を良くすることができ、争いを無くしてくれる。日本が先進国だと言われる理由の一つは、言葉を尽くして最善の方策をとってきたからだと思います。私はこのような日本人が大好きで、私も見習わなければならないと思います。」そして「今度来る時には、迎えてくれる人がいます。必ず寄らなければならない所ができました。本当に、本当に、感謝します」とあります。世の中には色々な考え方があります。しかし、同じ人間です。まして同じロータリアンとして、一つ一つ人間関係を良好にしていく努力が必要だと思います。その一つの行為が、東慶州RCを訪れる時です。今年伺えない会員も是非、来年は、参加していただきたい思います。今回の訪問でも、東慶州ロータリークラブの会員との交流と親善を深めてまいりたいと思います。

年間報告

所 属 国際ロータリー
第2780地区第6グループ

会員数	出席者	出席率	前々回修正	出席免除	欠席者 8名(敬称略)
43名	28名	77.78%	78.38%	12名	橋本(吉)、引田、板垣、川名、岸、新村、苗加、竹野

- 1 クラブ数 66クラブ
- 1 国際ロータリー会長 ジョン・F. ジャーム
- 第2780地区ガバナー 佐野 英之
- 第6グループガバナー補佐 石井 卓
- 1 会員数 年初 39名 現在 41名
 - 入会 6名(新村千成君、小倉一道君、玉川雄君、竹野国敏君、石田卓也君、小野泰弘君)
 - 退会 4名(山崎賢二君、荒井純寿君、長谷川清君、松崎正実君)
- 1 出席率 83.16%
- 1 ゲストビジター数 452名
- 1 例会 通常 39回 夜間 3回
 - 家族会 3回 取り止め 7回(祝日4回含む)
- 1 スマイルボックス
 - 目標額 870,000円
 - 達成額 7月～6月 730,103円
 - 達成率 83.92%
- 1 ロータリー財団
 - 目標額 8,400ドル(1人当り\$200)
 - 達成額 7月～6月 9,624.53ドル
 - 達成率 114.58%
- 1 米山記念奨学金
 - 目標額 840,000円(一人当り20,000円)
 - 達成額 7月～6月 1,080,000円
 - 達成率 128.57%

2017年6月21日現在

委員会報告

【お祝いの方々】

親睦活動委員会

中村 友彦 委員

創業記念日 阿萬 正巳 君 6月28日

入会記念日 伊藤 英夫 君 6月23日

上田 利久 君 6月23日

最終例会挨拶

「一年を顧みて」

入江 公敏 会長

「語り合い 汗をかき みんなで前に、楽しく進もう」これは、実に当たり前な方針でありましたが、今年度は、当たり前をしっかりとやろう、基本を大切にしようという考えから方針を作りました。しかし、基本を大切にすることは、簡単なようで難しい事です。言い訳をしたり、楽な方を選べば簡単です。しかし、ルールの軽視や根拠の乏しい実行を続けていけば大和RCそのものが形骸化して、縮小するのではないかと思います。この一年何とか過ごせたのも、こうした方針に役員理事をはじめ、各委員長、会員の皆様のご協力頂いたことが、大きな励ましとな



りました。大変感謝しております。

さて、クラブの源泉である会計について、基本的には、会費の削減努力を意識しなければなりません。理由の大きなものとして、第一に大企業でも縮小均衡による利益の確保の時代であります。RCの会費についても安い方が良いと判断しています。第二に八千代銀行さんでの例会によるメリットがあるにも拘らず、近隣クラブとの優位性は、経費の中に消えています。このデフレの時代に一時期を除けば、25年会費は下がっていません。今年度は一人5千円の削減を行いました。しかしながら平成20年に例会場が八千代銀行に変わり、例会単価が下がっている事を考えるとまだまだ削減努力は必要です。

そして、会費プラス諸経費と言った分かりにくい実質的な会費を総額表示として明確に致しました。その上で、収入では入会金を無くし、経費を削減致しました。変動費的性格の強い、クラブ運営費、特に例会費については、単価の引き下げを図り、前年比約700円の引き下げを行いました。固定費であるクラブ奉仕費については、必要費用を過去の実績からみて、削減致しました。

次は例会についてです。入会したころ、RCは、週一回集まり、食事をしながら語り合うことが本来の親睦であるとお聞きしました。食事の時間が早まりましたが、一人でぼつんと昼食をとる光景が目につき、ただメインテーブルの話を聞いているだけで、会員同士が話をする光景も少なくなりました。以前のSAAの進行表には、12:35分から10分を食事の時間とし、SAAは、「それではご歓談の上、ごゆっくり食事をどうぞ。」と進行しています。食事は別として、歓談の時間は、ロータリーの基本の基本だと思います。今年度スタートの頃は、少なかった会話も少しずつ増えてきています。これを積み重ねて例会が良い親睦の場となることを願っています。

思えば一年という限られた期間ですが、だからこそ全力で会員満足のために知恵を絞り、努力をしなければなりません。例会は、親睦の原点です。本年度は、会員目線を意識した出席したくなる例会を目指して参りました。テーブルにお花を用意し食事時間を12:10～に見直しました。食後の飲物も用意しました。そして卓話の充実を図りました。通常例会はもとより、夜間例会も工夫し会員が楽しめる例会に、ローコストでしかも出席を皆さんに自信を持って奨励できる、有意義で、会員相互の親睦が深められる充実したプログラムを考えました。これは会員に満足していただくための最も大事な仕事だと考えました。

例会場を快くお貸し頂いている八千代銀行様の寛大なご配慮に、お礼の言葉も見つかりません。例会のスムーズな運営は、事務局の藤原さん、安倍さんの気持ちの良い心遣いがあったことです。ありがとうございました。

組織体制としては、常任委員会には、委員長以外に担当理事を設置し、活気ある強い組織作りを図りました。基本的な考え方は、各委員会の自主性を重んじ、委員長のみが活躍するのではなく、委員会全員での活動を目指しました。会長幹事と委員会相互の連携強化に努めました。会長幹事も、会長の時間の原稿は

幹事に、例会前日までにはお伝えし、幹事報告も伝えてもらい、重複を防ぎ、漏れを防ぎ、連携を強く持ちました。また、会長幹事は、各委員会の活動が行い易い環境造りを整え、その上で、実施計画と予算は、進捗管理の徹底を図りました。

出席率については、ここ数年減少傾向にあります。前年度に於いては、ついに初めて75.83%と70%台に突入してしまいました。出席に対する考え方は変わっておりますが、ロータリーの親睦の原点である例会出席率は凋落しています。100%を目指さないまでも歯止めをかける必要があります。そもそも出席委員会は、RI推奨の委員会ではありません。また出席は手続要覧によるとクラブのリーダーが推奨するとあります。また、出席委員会は、CLPIによる委員会統合で、現在も残っているのは地区全体でも70名以上の大きなクラブです。第6グループ9クラブでは、大和中RCでも今年度は出席委員会を置きませんでしたので、大和RCだけです。会長幹事、専管事項として、責任持って改善しなければならないと考え努力しました。出席報告は、幹事報告の中で行い、結果として、会員の皆様にお約束した最低でも80%台復活でしたが、83.16%となりました。この数字は前々年をも上回り、出席委員会があった過去二年間の実績を上回ることができました。特に新しい会員の皆様にご協力に感謝申し上げます。

本年度は、40周年を翌年に控えた準備期間であります。小柳会長エレクトと相談の上、組織体制の準備も行いました。

一年を振り返り三役を思うと、我々、横澤副会長、阿萬幹事、入江は、良い方向に改革していこうという考え方や実行性がよく似ていると思います。阿萬幹事に於いては、予測される問題点に対する対処方法は、私よりの確で早い決断力を持っていると感じました。そして、それに対する熱意と実行力は感服いたします。いずれにしろ、会長幹事よく議論しました。また、どんな時にも横澤副会長は、自分の考えを押し付けるのではなく黙って考えを聞いていただき、的確にアドバイスしていただきました。これほど頼りになる方はございませんでした。

さて、年度前半は、年頭の挨拶の時に総括致しましたので、年度後半を中心に振り返って見たいと思います。年度後半も、大きなイベントがございました。

1月29日の「特殊詐欺撲滅大作戦 新春ロータリー寄席」を当クラブとして最初にシリウス小ホールで行いました。来場者は230名と高齢者を中心に大変喜んでいただきました。この行事には、地区補助金が約50万円を使い、神奈川県警大和署のご協力により、特殊詐欺撲滅の注意喚起をいたしました。これと高齢者講習に対する特殊詐欺の注意喚起を我がクラブとして、行い、これが原因かははっきりいえませんが、特殊詐欺被害、県下ワースト10の大和署がワースト10を脱し、皆様にもお伝えしましたが、これらの奉仕活動に対し、署長よりのお礼の言葉と、神奈川県警のトップである県警本部長からの本部長賞が授与されました。

2月11日土曜日の家族移動例会は、前日の雪で心配されましたが、素晴らしいお天気で、香取神宮、

佐原の古い街並みの散策と鰻も美味しくいただきました。川船は、目線が違って予想以上に一日を楽しく過ごせました。初詣という素晴らしい企画で、出席された皆さんも満足されたかと思います。

海老名樺RCがホストのIMは、我がクラブから28名の会員が出席されました。6グループの中では、圧倒的に多い出席で、会長として、こんなに嬉しく、誇らしいことはございません。有難うございました。

3月30日のお花見夜間移動例会、三溪園の花は少し早かったのですが、インターコンチネンタルホテルでの懇親会は、伊藤夫人、梅田夫人、藤塚夫人、古郡夫人とご友人、郡司夫人、野口夫人と岳人君、阿萬夫人、川名会員の友人熊丸さんに特別参加を願ひ、楽しく親睦というロータリーのモットーを実践しました。

会員増強と維持については、純増1名の目標に対して、6名の入会と4名の退会となり、純増2名ということになりました。退会者は残念ですが、それぞれ、ご家族の病気や、仕事上などの理由でやむを得ないものであります。入会者については、いずれも、活力のある将来楽しみな方々ばかりです。早く溶け込んでロータリーライフを楽しんで頂きたいと思っております。

今年度はロータリー財団100周年でもあります。財団100周年については、各クラブでイベントを1回開催を目指すことになっていましたが、1番目に大和在住の外国籍の皆さんを招待しての地引網を開催、皆さん大変喜ばれまして、交流の大切さを改めて感じました。今でも参加された方から賞賛の言葉と大和中RCの名前が語り継がれているようです。思った以上に素晴らしい成果でありました。この成果以外にも、ポリオプラスへ245,733円の寄付ができました。会員寄附を含めポリオプラスは、達成率143.4%となりました。

2番目にしらかし会の子供たちへのシネマプレゼント、しらかし会のお母さんから、「障害を持つ子供がいるので、映画など行けません。今日は、本当に楽しかった。健常者の弟も大変喜んでいました。毎日毎日が大変ですが、これで明日から、また頑張れます。大和中ロータリークラブの皆さん本当に本当にありがとうございました。心から感謝いたします。」と手紙を頂きました。他にも沢山の皆さんから同様のお話を頂きました。今年で二回目になるこの企画・内容とも手前味噌ですが、大変素晴らしかったと思っております。

3番目に交通事故撲滅大作戦と銘打った交通安全教室が開催されました。今年度は、大和中RC単体の事業でしたが大和市、大和市社会福祉協議会、大和商工会議所の後援、神奈川県警、大和市自治会連絡協議会、大和市子供会連合会、神奈川県トラック協会他沢山の協力団体の協力により取り組み、来場者は、最近の倍以上の3,206名の大盛況でした。大和署のお話によると、交通安全教室としては、県下でもこれだけの規模のものはないとのことでした。当クラブの奉事業がここまで大きなものになったことを含め、皆さんに改めて御礼申し上げます。また、当日来場者から頂きました寄付等につきましては、総額15万円弱の内7万5千円を大和市社会福祉協議会に寄付させて頂き、大和市社会福祉協議会より、感謝状を頂戴いたしました。残り半分をロータリー財団100周年事業でありますので、ロータリー財団に704,970円寄付

できました。4番目は、先ほどお話し致しました「特殊詐欺撲滅大作戦」です。

地区目標では、ロータリー財団100周年事業を1回開催を大和中ロータリークラブは、4回目の記念事業を行いました。年度で4回もロータリー財団100周年事業を展開しているのは大和中ロータリークラブぐらいだと思います。これらの事業の場での寄付は、総額60万円に上る見込みです

このように、会員の皆さんに、汗を沢山かいていただきました。奉仕事業を行うことにより、クラブとしての連帯感が生まれ、親睦の効果に繋がると考えます。

ロータリー財団の進捗率も石川委員長はじめとした委員会の努力で114.58%と目標を大幅に突破しております。米山記念奨学金の寄付は、これより凄く、高橋清委員長はじめとした委員会の努力で128.57%と大幅突破しております。

外部講師による卓話は、16回開催されました。これは、会員目線で、皆さんが今、興味を持っているようなものを聞いたり、調べたりして、尚且つ、ここだけの話ですが、殆どお菓子だけで済みます。

スタートは、日本丸船長の飯田キャプテンの「シーマンシップと帆船教育」から始まり、鈴木会長ノミニゴ学友の元タイ いすゞ代表取締役香坂佑二氏のタイ現法の苦労話、トランプが負けると思っていた野村証券の資料は夏の物でした。インターコンチネンタルホテルの顧客に対する対応の素晴らしさ、井上部長でした。元町商店街の山田元事務局長の商店街の生き残りをかけた戦略、大和青年会議所の田辺理事長の卓話もございました。是非近いうちにロータリーに入会してもらいたいものです。トヨタのミライの話、日産の自動運転の話、等々、探せば集まるものです

夜間例会は3回ありました。1回目は、アサヒビールの卓話、生ビールも缶ビールも中身は同じという話が一番記憶にあります。二回目の祇園の踊りでは、お姉さんがインフルエンザで、急きょ神作委員長に美人マジシャンを呼んでいただきました。助かりました。そして3回目が先ほどのインターコンチです。

クラブ会報は、丁寧な編集と情報の発信に心がけて頂きました。

まだまだ、お話ししなければならないことがございますが、時間の関係上終わりに致します。

先日、BSTBSの番組で、「吉田類の酒場放浪記」という番組が再放送されていました。2003年の放送で、日暮里の「豊田屋」と言う酒場です。その看板に「今夜 ここでの 一盛り」と書いてありました。中原中也のサーカスと言う詩の一フレーズですが、我々等の世代から見れば、飲み屋にあった良い詩を探してきたなと思います。しかしこの詩の前には、このような詩が綴られています。

「幾時代がありまして 茶色い戦争がありまして 幾時代がありまして 冬は疾風吹きました 幾時代がありまして」そして「今夜ここでの 一盛り」と続きます。悲惨な戦争まるでセピア色に変色した思い出、いくらでも辛い、冬のような時代がありました。おそらく、この時代の「今夜 ここでの 一盛り」は全く違う感慨なのかもしれません。

2016年規定審議会の決定への大和中RCの対

応、今回ほどロータリーの枠組みをクラブに柔軟性を選択させる難しい判断は、簡単なものではありません。この詩のように世代間によって意見が相違することも事実です。これからは、これまで以上に議論を重ねることが必要となってまいります。いろいろな意見に耳を傾け、総意とするのは、容易なことではありません。しかし、ただ単に「あるべき論」を論じていては、意見の調和はとれません。クラブを良くしていく気持ちの意見であれば、結論を急がずに良く世代間の違う意見にも耳を傾けていただきたいと思います。柔軟な気持ちで「真の親睦、真の友情、ロータリーはクラブが基本」の考えを忘れなければきっと乗り越えられると思います。

最後まで、私のとりとめのない話にお付き合いいただきました事に感謝申し上げ、一年の締めくくりに致します。ご静聴有難うございました。

「一年を顧みて」

阿萬 正巳 幹事



会員の皆様1年間、お力添え、お気遣いを頂き、支え下さいましてありがとうございました。また、裏方として支えて下さった藤原さん、そして安倍さん、ありがとうございました。

幹事に就任したものの、ロータリーの事が分からないのは当然として、中クラブの皆様の事もよく分からず、皆様には気配りも十分できず、ご迷惑をお掛けした事さえも気づかずに1年が経ってしまったように思っております。

幹事になって初めてロータリーに積極的に関わられたと思っております。出席を続けることで親しく話せる様になり、また今更ではあります先輩方のロータリーに対するご見識、お考えを今までは他人の空言のように聞き流していたこともございましたが、共感したり、これはどうかな?と思うようにも変わってまいりました。

先日のクラブ協議会で後藤PGが、ロータリーは出席、参加して自分で得るものと話されてるのを聞いて納得している自分に「ロータリアンいいね!」を感じ始めたところでございます。

また、お恥ずかしい限りではございますが、入会8年目にして、ようやく皆出席1年を達成致しました。年度初めのご挨拶の中で皆出席を目指す話をさせて頂いておりますので、この点はクリアすることが出来ました。

今年度はロータリアンの3大義務の内、「例会の出席」「会費の納入」は果たす事が出来たと思っておりますが、「ロータリー雑誌の購読」については持ち帰ってもチラリと目を通すだけに終わることがほとんどで 果たせずに終わってしまいました。それでも「3大義務」を考えるようになっただけでも前進したかなと、この原稿を書きながら感じ入っております。

皆様と比べると亀の歩みのようなもので失笑されても当然だと思います。特に入会して間もない会員の

皆様、ご安心下さい、こんな私でも優しい先輩方にクラブの仲間として、ロータリアンとして向い入れて頂き、お酒を酌み交わし、語らわせて頂いておりますので、安心して参加して下さい。

また、最近では、家族例会に妻が参加してくれるようになりました。初めて参加した時には、家族例会の最後に行われた「手に手つないで」に衝撃を受けておりましたが、子育てが終わり、時間も取れるようになった事もあります。私よりロータリーが楽しくなってきたのか、最近では家族例会のみならず、入江会長、横澤副会長とも楽しく飲ませて頂いております。

この1年間は大変良い機会に恵まれたものと思っております。

最後になりますが、こんな私でも何とか幹事の職務を全うすることが出来たのは、役員理事の方々の活躍があり、入江会長が八面六臂の働きをされ、クラブを束ねて下さり、またそれを見守って下さった横澤副会長のおかげであります。私はそれに甘え、お役に立てなかったことも多く、申し訳ない気持ちと感謝の気持ちでいっぱいあります。本当にありがとうございました。

また、会員の皆様には寛容の心で温かく接して頂きまして、ありがとうございました。自分の話ばかりになってしまいましたが、この感謝の気持ちを申し上げ、幹事のご挨拶とさせていただきます。



スマイルボックス 小柳 智裕 委員長

本日 ¥61,000 累計 ¥791,103

入江 公敏 会長、阿萬 正巳 幹事

いよいよ今年度最終例会となりました。役員・理事の皆さん、各委員長さん、会員の皆さん、藤原さん、安倍さん、一年間ありがとうございました。小柳会長エレクト、北砂副幹事頑張って下さい。

松崎 正実 君

昭和56年12月に大和中ロータリークラブに入会させて頂き、35年半になりました。この度、一身上の都合で退会させて頂く事となりました。仲良くお付き合いして頂きました会員の皆様には心より感謝申し上げます。私自身の病気なら休会をして治して復帰という選択肢があったと思いますが、家内の病気は良くなるものではないと思いますので、再度皆様のお仲間に戻ることはなさそうです。これからも今まで通りのお付き合いをして頂けますようお願いいたします。長期に亘りお世話になり心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

玉川 雄 君

入江会長、阿萬幹事、一年間大変ご苦勞様でした。ありがとうございました。凄く楽しかったです。

後藤 定毅 君

入江会長、阿萬幹事、一年間ご指導ありがとうございました。楽しく思い出に残る一年でした。これからもホッしないので、クラブのための仲間のため尽力をお願いします。

上田 利久君、伊藤 英夫 君

入会記念日のお祝いありがとうございます。5月9日生まれたクラブ。R承認されたのが6月23日です。

上田 利久 君

入江公敏会長、阿萬正巳幹事殿。気管支炎のため、ここ2週間欠席、やっと元気になりました。この一年間いつも格調高く、楽しい例会をありがとうございました。

横澤 創 君

入江会長、阿萬幹事。素晴らしい一年をありがとうございました。

高橋 清 君

入江会長、阿萬幹事、一年間ご苦勞様でした。立派な功績を残されました。これからはクラブ発展のためご尽力をお願いします。

藤塚 勝明 君

入江会長、阿萬幹事、一年間のリードはお見事でした。ご苦勞様でした。ありがとうございました。

梅田 秀雄 君

入江会長、阿萬幹事、お疲れ様でした。お二人のおかげで楽しい一年を送りました。ありがとうございました。

番 桂柳 君

理事役員の方に一年間お世話様でした。

石川 健次 君

入江会長、阿萬幹事、一年間ご苦勞様でした。この後の重要な任務は、東慶州RC公式訪問とソウルでの入江会長主催の「ご苦勞さん会」が残っていますね。

石川 達男 君

入江会長、阿萬幹事、一年間お疲れ様でした。素晴らしい方向性を示して頂き感謝です。小柳次期会長、北砂次期幹事、よろしく願います。

鈴木 洋子 君

入江会長、阿萬幹事、一年間お疲れ様でした。あまりどころか大変役に立たない会計でしたが、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

辻 彰彦 君

入江会長、阿萬幹事、一年間ありがとうございました。素晴らしい年度でした。

北砂 明彦 君

入江会長、阿萬幹事、一年間お疲れ様でした。

橋本 日吉 君、神作 彰 君、長野 俊八 君、

川本 恵美子 君

入江会長、阿萬幹事、一年間大変ご苦勞様でした。これで小柳、北砂丸にバトンタッチですね。素晴らしい一年間ありがとうございました。

野口 宏 君

入江会長、阿萬幹事、お疲れ様でした。振り返ると楽しい例会ばかりでした。ダンス同好会も盛り上がっています。初心者大歓迎です。よろしく願います。

中村 友彦 君

入江会長、阿萬幹事、一年間お疲れ様でした。

小倉 一道 君

入江会長、阿萬幹事、役員の皆様、一年間お疲れ様でした。ありがとうございました。大和中RCに一年間在籍できたこと皆様に感謝いたします。

阿萬 正巳 君

創業記念日のお祝いありがとうございました。

高橋 政勝 君

スマイル達成出来ませんでした。少しでも近づけるためにスマイルします。

スマイルBOX委員会 小柳智裕 君、鈴木洋子 君、

富澤克司 君

会員皆様のご協力ありがとうございました。また来年度もよろしく願います。会員皆様のご協力により、多額のスマイルを頂きました。一年間ありがとうございました。入江会長、阿萬幹事、一年間素晴らしい楽しい例会ありがとうございました。

東慶州ロータリークラブ離就任式
2017年6月29日

